

7/12
Fri.サマーガーラ 2013
Gaidai Summer GALA 2013

サマーガーラ実行委員長・鎌田さん(左から2人目)

外大学生食堂リブレで、恒例の留学生との交流を深めるSummer GALAが開催されました。

夏GALA名物の浴衣姿も見受けられた会場では、各国からの留学生とさまざまな言語での会話が飛び交い、大盛況のパーティとなりました。

今回のサマーガーラのテーマは夏祭りでした。それを実現するためにいろいろ工夫しました。いくつか紹介したいと思います。まず、スタッフみんながハッピを着ることで。これにより一気に祭りらしい雰囲気になりました。次に、料理も工夫しました。ピュッフェ式に変更することにより、気兼ねなく料理を取って食べていただけるようになりました。料理の内容も、屋台にありそうなものにする事で祭りらしさを出すことができました。あとは装飾とゲームです。装飾では夏祭りをイメージし、提灯などを使って雰囲気を出しました。最初にみんなで交流をするために、ジェスチャー伝言ゲームをしました。そのほかに、外では輪投げやスーパーボールすくいなど、祭りに行けばあるゲームをしました。これらのゲームは好評で、少しでしたが夏祭り気分を味わってもらえたのではないのでしょうか。

今回は途中入場を許可したので、今までより多くの方が気軽に参加してくれて、和気あいあいとした雰囲気で行うことができました。スタッフとともに留学生との交流やGALAそのものを楽しめたようです。今回のGALAは、たくさん収穫のあるものでした。次回は、今回の経験を生かし、よりよいものとしていきたいと思っています。

サマーガーラ実行委員長
ドイツ語学科2年次生 鎌田 理穂

当日は、時折さす日差しがきつい曇天でした。リブレ前のスペースは様々な団体の屋台で埋め尽くされ、各団体は個性あふれる様々な食べ物を競い合うように販売していました。祭りには欠かせないフランクフルトの屋台や、外大らしく小籠包など外国の名物料理を販売している屋台もありました。

一方、ステージの方では『日本語クイズ大会』が行われ、留学生たちを中心に注目を集めていました。中には日本人でも頭をひねる問題も出題されていましたが、「日本語クイズは面白かった。でも外大生が思っている以上に留学生は日本語がでけると思うよ。」(複数留学生談)とのことでした。

「略語や、漢字の読み方など、難しかったけど、韓国人の友人のおかげで優勝できました。露店で朝から晩まで食べ物を売っている学生達は大変そうだったけど、楽しそうで、本当に六月祭は面白かったよ。」(オランダ人留学生談) 

「お祭りはもちろん、とても楽しかったけど、それ以上に日本人学生が朝早くから大学に来て、協力し合って準備をする姿に驚いたよ。外大生にとって六月祭がいかに重要なお祭りなのかってことがわかったよ。」(アメリカ人留学生談) 

「一番楽しかったことは、いろいろな料理を食べられたことかな。お気に入り『留学生会』が店出していた、韓国料理! 六月祭のおかげでたくさんの新しい人と出会うことができたよ。」(イタリア人留学生談) 

4月に外大に入ったばかりの新1年生が、積極的に行事に取り組んでいる姿も多く見られましたが、そのことはこれからも六月祭がますます発展していくことを示しているのでしょう。先生方や職員の方、ご近所さんや親子連れも来られ、会場はどこも大いに賑わっていました。夕方になると、どの店からも『タイムセール』のかけ声が聞こえ、賑わいのうちに六月祭は終了しました。

6/1 Sat. 第27回 六月祭 六月祭が華やかに開催されました。





目標高く 活動しています！

京都外大には64団体のクラブがあり、サークル等を含めるとその数は70団体を越えています。今回はその中から、硬式野球部と軽音楽部を紹介します。

【硬式野球部】

副主将
英米語学科4年次生 森垣 匠太

こんにちは。私たち硬式野球部は現在、京滋大学野球連盟2部リーグに所属し、1部昇格を目指して日々練習に励んでいます。部員は30人未満と少人数団体なので、選手一人ひとりがきちんと責任を持つように意識しています。4年間の活動を通じて自立心や行動力などの"人間力"の向上に繋がれば、と思っています。

まだまだ未熟なチームですが、必ず1部昇格を果たしてみせます。今後とも硬式野球部をよろしくお願いします。



後援会では、
部活動を奨励金
でサポート！



【軽音楽部】

部長
英米語学科2年次生 松森 将吾

こんにちは！軽音楽部です！軽音楽部では邦楽から洋楽、ロックやパンクなどあらゆるジャンルの曲をバンドで演奏しています。日頃の練習ですが軽音楽部は授業終わりなどに基礎練習の場を設け日々練習に励んでいます。中には授業の空き時間などを利用して練習している部員もいるので、みんなのモチベーションも高いです！活動としては、軽音楽部はほぼ毎月1回ライブを行っています。新歓ライブや新入部員によるロック

セッションも行っており、六月祭や外大祭、音楽祭にも毎年参加させていただいています。夏休みの夏合宿では約1週間技術の向上を目指し練習をします。外大祭のときには他大学の軽音楽部にも出ていただいております、学内だけでなく学外でも交流を深めています。今年は新入生がたくさん入ってくれたのでまとめるのは大変だと思いますが、部員一丸となってこれからも積極的に活動していきたいと思っています！！

6/8
Sat.

後援会貸費奨学金授与式 課外活動奨励金授与式

2013年度の貸費奨学金授与式が行われ、多くの応募者の中から、33名の学生が選考され、採用証書が授与されました。また、各種課外活動奨励金授与式も、同日行われ、64団体(体育会・文化部)に奨励金が授与されました。

7/13
Sat.

外国人留学生給費奨学金授与式

2013年度の外国人留学生給費奨学金授与式が行われ、多くの応募者の中から、5名の学生が選考され、採用証書が授与されました。



課外活動奨励金授与式



外国人留学生給費奨学金授与式

2013年度 教育懇談会のご案内



教育懇談会2012名古屋会場



教育懇談会2012広島会場

大学と後援会の共催により、毎年秋に各地で教育懇談会を開催しています。「就職活動時期の学生との接し方」のテーマで講演が行われるほか、留学、進路、就職など学生生活に関わるさまざまな個別相談を実施しています。ふるってご参加ください。

【今後の開催予定】

- 東京会場／2013年9月29日(日)
大手町サンケイプラザ
- 福岡会場／2013年9月29日(日)
ホテル福岡ガーデンパレス
- 京都会場／2013年11月3日(日・祝)
本学1号館7階 小ホール(R171)

後援会「委員総会」が開催されました。

5/25
Sat.

I号館7階小ホール(R171)にて、清水会長、堀川副理事長、松田学長の挨拶に続き、2013年度新役員・活動方針・予算等の議案について説明され、満場一致にて承認されました。(内容については別添の資料を参照下さい)



写真 上右/上左
委員総会の様子



卒業役員・幹事の皆様

「委員総会」終了後リブレにて懇親会が開催され、大学側と活発な意見交換が行われました。その後、卒業役員・幹事の皆様に感謝の気持ちをこめて花束が贈られました。



写真下:2013年度新役員

[前列左から]
久壽里 靖子 (会計監査)
三宅 奈緒美 (副会長)
清水 茂俊 (会長)
箕内 正典 (副会長)
田口 陽子 (会計)

[後列左から]
九里 まさよ (会計監査)
石末 志津加 (書記)
田村 裕子 (書記)
押川 潤子 (書記)
岡崎 令子 (議事録監査)

[円内左から]
澤田 典義 (会計)
吉水 孝代 (議事録監査)

※敬称略

● 後援会活動紹介 ●

昨年度に引続き会長を務めさせていただきます清水です。よろしくお願い致します。

昨年度は、保証人の皆様のおかげで、すべての行事が滞りなく行われたこと、御礼申し上げます。今年度も、保証人の皆様・役員・大学の教職員の皆様とともに学生たちが充実した大学生活を送れるように後援会活動をしてきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

今年度の活動内容

1. 語学検定試験の年2回全額助成
2. 留学生との交流会への助成(夏・冬)
3. 教育懇談会の共催
4. 課外活動への助成
(外大祭・語劇祭・体育祭・各種団体助成)
5. 就職支援助成
6. 奨学金助成 など

後援会部会の紹介

後援会には、3つの部会(広報・運営・会計)があり、活動をしています。

広報は後援会会報の年3回の発行に向け活動しています。運営は入学式や教育懇談会のお手伝い、学園祭の出店等を行っています。会計は会費を管理し、予算立案、執行状況確認をしています。

今年度も後援会活動にご協力・ご支援お願い致します。

広報部会の活動報告

【広報部会】

場所:京都外大内会議室
頻度:各会報ごとに3~4回

原稿の投稿は
こちらまで!

kyotogaidai-commit
@hotmail.co.jp

スペースの都合上、掲載できない場合もございます。あらかじめご了承ください。

広報部会では、年に3回(4・8・12月)、後援会会報を発行しています。掲載内容は、学生主体で行なっている学校行事(六月祭・サマーガーラ・外大祭・クリスマスガーラなど)や、総会・教育懇談会など保証人が参加する学校行事が中心です。

学校のように知っていただくとともに、後援会費が使われている行事がどのようなものなのかを保証人の皆様にお知らせできるよい機会となっております(上記すべての行事に後援会費が使われています)。

その他、クラブ・サークル活動の紹介、留学や就職活動の体験談など、学生のように学生の“生の声”を少しでも多くお伝えできるよう、内容を検討しています。

今年度より、新しい印刷会社様と一緒に、より良い会報を目指し努力してまいります。

会報は広報部員だけでなく保証人の皆様と一緒に作り上げていくものです。是非、皆様もご参加ください!ご投稿をお待ちしています!!



広報部会の様子

第1回 広報部会

- 後援会会報の内容検討
- レイアウトの検討
- 記事担当・取材担当決定

各自、取材・記事作成
メールにて
印刷会社に送付

第2回 広報部会

- 印刷会社にてゲラ刷り作成
- 内容のチェック
- 内容についてさらに練る

第3回 広報部会

- 印刷前の原稿チェック

必要に応じて
第4回広報部会実施

印刷

完成!



皆様の
お手元に届きます!
(年3回)

キャリアセンターからのご案内

キャリアセンター長 池崎 宏昭

キャリアとは、**「不確実性の高い世の中で生きる力を養うこと」**

旧キャリアサポートセンターに変わらぬご支援を賜り有難うございます、まずは御礼申し上げます。

さて、今年度より名称をキャリアサポートセンターからキャリアセンターへと変更いたしました。どちらでもあまり変わらないように感じられますが、実は私自身、「サポート」の言葉が「ある種の無責任さ」を匂わせる思いを懸念していました。学生は働くことを自分なりにイメージして、「こんな仕事をしたい、あんな会社に行きたい」と夢を描くものです。夢をサポートするというのは、臭いものに蓋をかぶせて「心地よい情報を与え、頑張らなさい!」ということにすぎません。しかし、夢が破れた時にはご本人がすべての苦勞を背負い込むことになります。「就職率」がすべてという考え方では、就職後のことにはあまり目を向けません。極論すればどんどん就職させればそれでいいのです。そして就職率ランキングで上位に入ったということを宣伝して入学者を引き寄せればよいと考えられています。結果的に「学生の就職率」は入試広報の単なる手段として独り歩きするわけです。

世間では「いい会社」に入れることができる大学が素晴らしい大学という風潮が充満しています。はたして世間でいう「いい会社」というのはどのような会社な

のでしょうか？

大きな組織で誰もが知っている会社と定義すれば、日本の会社の約5パーセントがこれに相当します。しかし、そのような会社であってもアシタのことはわかりません。不確実な現代社会において「不沈艦のような会社」はないといっても過言ではありません。

このような現代社会に乗船する若者は、無能な船長に愛着を抱くことなく、沈みかけたら他の船に飛び移れる勇気とキャリアを構築することが必要です。このためには入社式の時に退社の心構えを創ることと準備を始めることです。この「潔さ」はこれからの社会では必要なことではないでしょうか。内定獲得は乗船の一枚の切符にすぎません。

しかし、どの切符を手に入れるか大いに悩む必要があります、しっかり悩んでください。大学は社会的に公認された「モラトリアム」機関です。キャリアセンターは焦って間違った切符を買おうとする学生には、その船は「中世のガレー船」とか「蟹工船」というような情報も伝えます。出来る限り正しい情報を提供できるようにキャリアセンターのスタッフは外に出て情報を収



キャリアセンタースタッフ 後列左から 西川さん、本間さん、蒲田さん、石美さん、杉田さん
前列左から 内藤さん、池崎センター長、田平さん、齋藤さん

集しています。また、平成24年度に獲得した新しい文部科学省支援事業では、卒業生の入社から2年間の組織エスノグラフィーを作成して、社会におけるキャリア形成のプロセスを学び大学キャリア教育にフィードバックしていきます。このような調査研究は日本でも初めての試みです。

最後になりましたが平成24年度卒業生就職希望者661名中就職率は、大学93パーセント(一部上場11.6、二部上場2.1、その他上場2.4、それ以外)また短期大学は50パーセントでした。ご報告いたします。

ぜひ学生の皆さんには早い時期からキャリアセンターを利用することを薦めてください。

外大生なら
ゼッタイ
受けなきゃ!



後援会
では

語学検定試験受験料を
全額助成しています。

年2回は全額助成、受けなきゃ損!!

お子様のキャリアアップのために、ぜひご利用ください。

助成を受けるには、所定の手続きが必要となっていますので、**申請方法、申請期間、支給方法**については、**掲示板または総務部窓口にて確認**してください。

助成の対象となる語学検定試験

- | | |
|--|--------------------------------------|
| ① TOEIC | ⑪ DELF・DALF
(フランス国民教育省 フランス語資格試験) |
| ② TOEFL iBT | ⑫ ドイツ語技能検定試験 |
| ③ 実用英語技能検定試験 | ⑬ ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験 |
| ④ 国際連合公用語英語検定試験(国連英検) | ⑭ 国際ポルトガル語検定試験 |
| ⑤ IELTS(International English Language Testing System) | ⑮ ブラジル教育省
外国人のためのポルトガル語検定試験 |
| ⑥ スペイン語技能検定試験 | ⑯ HSK(漢語水平考試) |
| ⑦ DELE
(外国語としてのスペイン語検定試験、スペイン文部省認定証) | ⑰ 実用中国語技能検定試験 |
| ⑧ 実用フランス語技能検定試験 | ⑱ 日本語教育能力検定試験 |
| ⑨ TCF(フランス国民教育省 フランス語学力テスト) | ⑲ 日本漢字能力検定試験 |
| ⑩ TEF(フランス文部省認可 フランス語能力認定試験) | ⑳ 実用イタリア語検定試験 |

【問い合わせ先】総務部(庶務課) TEL.(075)322-6009 場所/8号館地下1階

■ 編集後記 後援会 広報部 岩本 康史

クールビズも9年目の夏を迎えスタイルとしてはようやく定着したように感じられますが、皆様は暑さと紫外線の対策はどうされていますか。

さて、後援会では実りのある学生生活を過ごせるように様々な取り組みをしています。その一環として、奨学金支給・クラブ活動応援・語学検定助成・就職活動支援といった学生のための支援活動を致しております。今回の誌面では奨学金の授与式・六月祭・

サマーガラの様子などをご報告させて頂きました。

また、この会報も今まで慣れ親しんだ誌面から少しくールにリニューアルしまして、後援会としての年間活動も案内させて頂き、皆様に関心を持って頂ける情報をお届け出来るようにと取り組んでまいります。

今回は、秋の教育懇談会・学園祭の様子などをご報告させて頂きますが、学園祭の頃からは京都の町並みも色づき始めますので、キャンパスにもお越し頂ければと存じます。

後援会会報が
新しくなりました!

COMMIT

新しい会報誌の名前は「COMMIT」。ゆだねる、かかわる、約束する、などを意味する英語です。後援会は、大学の活動や学生のみさんの成長に、積極的にコミットしていきたいと思っています!